

(1)経緯

<2月>

- ・2月2日開催の運営委員会にて、

田村会長が会長挨拶の中で「新型コロナウイルスに注視する必要がある」の言及。

<参考>

2009年の新型インフルエンザ流行により同年の総会を中止

当時を知る方にヒアリングした(2/2 運営委員会の場で)

直前になっての「中止」通知で楽しみにしている方はガッカリしたとのこと

- ・事務局でコロナウイルスへの対応について、「開催」「中止」の2つのケースで検討。

- ・「開催」「中止」の選択肢に「延期」を加え、会場に空き状況を確認し、9月5日を仮予約。

6月は収束していない可能性、7・8月は真夏で、五輪も開催される

9・10月で会場に空きがあるのは、9月5日のみ

10月以降まで延期すると、次年度の開催まで十分な準備期間が確保できない恐れがある

- ・コロナウイルスの感染状況を見極めるため、4月上旬に予定していた案内状の印刷・発送日程を4月下旬まで遅らせることを決定。

<3月>

- ・「5月30日開催」or「9月5日に延期して開催」or「今年度は中止」のいずれにするか、決定時期について検討。

政府及び専門家会議の報告・発表等を踏まえ、会場の仮予約のタイムリミット(4月初め)を考慮して3月中に結論を出すこととした。

- ・併行して、各選択肢それぞれの課題・問題点、会員への通知方法等についても検討。
- ・事務局として、「9月5日に延期して開催」することで決定。
- ・メールにより役員(会長、副会長、会計監査)に「延期して開催」を諮り、了解を得る。
- ・メールにより輪番幹事の方から延期への理解・協力を得る。

(2)「延期」を選択した理由

- ・5月末まで新型コロナウイルスの収束が見込めない
- ・毎年総会を楽しみにしておられる会員の皆様に「中止」という形でガッカリさせたくない
- ・輪番幹事の皆様のこれまでの労苦を「中止」という形で無駄にしたくない
- ・総会への30代、40代子育て世代の参加が少ない要因として指摘されていた5月最終土曜日以外の日にちに開催することで、その要因が本当かどうか確かめてみたい。

もし、30代、40代の参加が増えるようであれば、本部(8月)、大阪(11月)、名古屋(9、10月)の総会日程と重なる月は避けなければならないが、今後、開催時期を検討する必要がある。

(3) 今後のスケジュール

3月27日: ホームページに「延期」を掲載

3月下旬: 会員への「延期」の通知(郵送、メール)

5月～6月: 必要に応じて輪番幹事会

7月中旬: 「開催」の案内状発送

8月中旬: 出欠回答の締め切り

9月5日(土)11:30～14:30 総会・親睦パーティ開催

(注) 但し、夏を過ぎても感染状況が好転しない場合は「中止」の可能性もある

10月初旬: 運営委員会

(4) 次年度総会について

- ・例年通り5月末開催で進めていく
- ・次期輪番幹事(49年卒、61年卒)の活動時期については、例年通り7月からスタートしたい

以上